

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	精神看護援助論Ⅲ Nursing Care of Psychiatric and Mental Health Nursing Ⅲ			担当 教員	安藤幸子（専任）	
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目	授業形態	ゼミ	
選択必修	選択	時間数	30時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		<p>精神科リハビリテーションと地域ケアに関連する理論と概念を学ぶと共に、当事者や家族の体験、もっている力や強みを尊重したケアのあり方について考察する。心理教育、SST、ケアマネジメントなど精神科リハビリテーションにおける援助技術を演習を通して養うと共に、複雑で困難な対象に対するアセスメントと援助方法を事例や文献検討を通して学び、精神科リハビリテーションにおいて必要とされる専門看護師の臨床能力と課題について検討する。</p>						
授業のキーワード		障害モデル、リカバリー、心理教育、SST、ケアマネジメント、精神科訪問看護						
講義回数	授業内容及び計画							
第1回	障害モデルの比較							
第2回	リカバリーとリハビリテーションの概念							
第3回	ストレングスモデルの理解と看護への適用							
第4～5回	他職種連携およびチームアプローチにおける看護師の役割と調整能力							
第6回	ストレス脆弱性モデルと看護への適応							
第7回	家族内EEの理解と看護への適応							
第8回	当事者と家族に対する心理教育（セッションの企画を含む）							
第9回	SSTの基礎理論と展開方法							
第10回	SST（基本訓練モデル、問題解決モデル）の展開（演習）							
第11回	セルフヘルプグループ、サポートグループの効果とその展開方法および看護師の役割							
第12回	地域で生活する精神障害者と家族の看護ニーズ（文献の検討）							
第13回	ケアマネジメントの目的、方法、ケアマネジャーとしての看護師の役割							
第14回	複合的なニーズを持った精神障害者のケアマネジメントの実際（事例の検討を含む）							
第15回	長期入院患者のアセスメントと退院支援（事例の検討を含む）							
第16回	入退院を繰り返す精神疾患患者のアセスメントと退院支援（事例の検討を含む）							
第17回	複雑で困難な問題を抱えた精神障害者への訪問看護師によるケア（事例の検討を含む）							
第18回	重度精神障害を持つ患者へのACT（Assertive Community Treatment）と看護師の役割							
第19回	精神科リハビリテーションにおける専門看護師の役割と必要な臨床能力の検討							
テキスト	なし							
参考文献	授業中に提示します							
成績評価の方法	プレゼンテーション、ディスカッション、演習（80%）、課題レポート（20%）							
教員から学生へのメッセージ	授業はプレゼンテーションとディスカッションで進めます。SSTは実際に演習を行います。							